

山 口 新 聞

平成 27 年 5 月 15 日 (金)

NO.153



農地・水・環境

守ろう地域の手に



153

路を張り巡らして田んぼを作り、代々守ってきたからこそ見ることができているのである。

その風景を後世に残すべく、昨年11月に当会を設立

した。草刈りや花壇整備などの共同作業を大切にして

四熊地区の農地や景観、地域を守っていきたく

と考えている。なお、今年

の御大師参りは、新曆で5月

9日と9月30日。ぜひ、四熊の地へお越しください。

(書記・会計、寺岡裕信) 金曜日掲載

四熊農地保全会(周南市)

お大師参りの里を守る

四熊地区は周防小富士とも呼ばれる四熊ヶ岳の北山の高地に四熊川や銀明水と言われ湧き水を使った田ん



①会員の皆さん
②花壇定植作業

事が行われる。地区全域に四国八十八カ所を模して石像が安置され、お米などをお供えしてお参りする人々を各所の住民が接待する。誰でも参加は自由なので、日頃は静かな山里も朝早くから白装束の常連さんや地区の人々ににぎわう。

春の御大師参りの頃は、水田となった田んぼに青い空と四熊ヶ岳が写って、とても美しい風景を見ることが出来る。考えてみれば、この風景は先人が巧みに水

【メモ】代表 井上秀男
▽会員 90人、農業(79人)、非農業者(11人)
▽設立 2014年11月1日
▽連絡先 周南市四熊978、井上秀男さん
☎0834・63・6600